

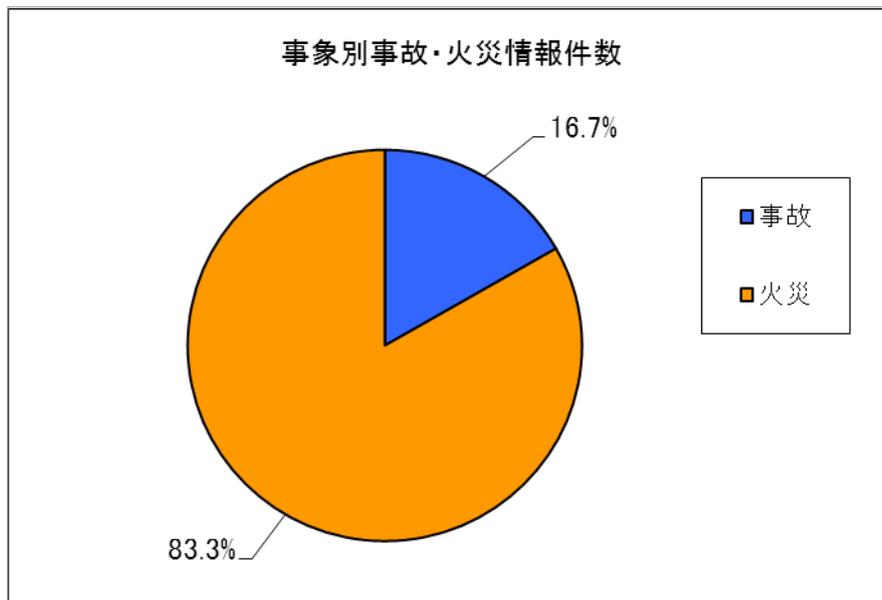
事故・火災情報の統計結果について(平成24年)

平成 24 年に自動車メーカーから報告があり、国土交通省のホームページにて公表している自動車の事故・火災情報について、統計的などとりまとめを行いましたので公表します。なお、統計結果は自動車製作者等からの情報によるもので、国土交通省としてその内容のすべてを確認しているものではありません。

(重大な事故・火災情報は随時更新、その他の事故・火災情報は四半期毎の更新)

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/cgi-bin/search.cgi>

1. 事故・火災情報の総件数は 1,320 件であり、昨年と比べて 69 件増加した。内訳としては、事故 221 件(16.7%)、火災 1,099 件(83.3%)であり、全体の 8 割以上が火災情報であった。昨年と比べ、事故が 58 件増加、火災が 11 件増加した。

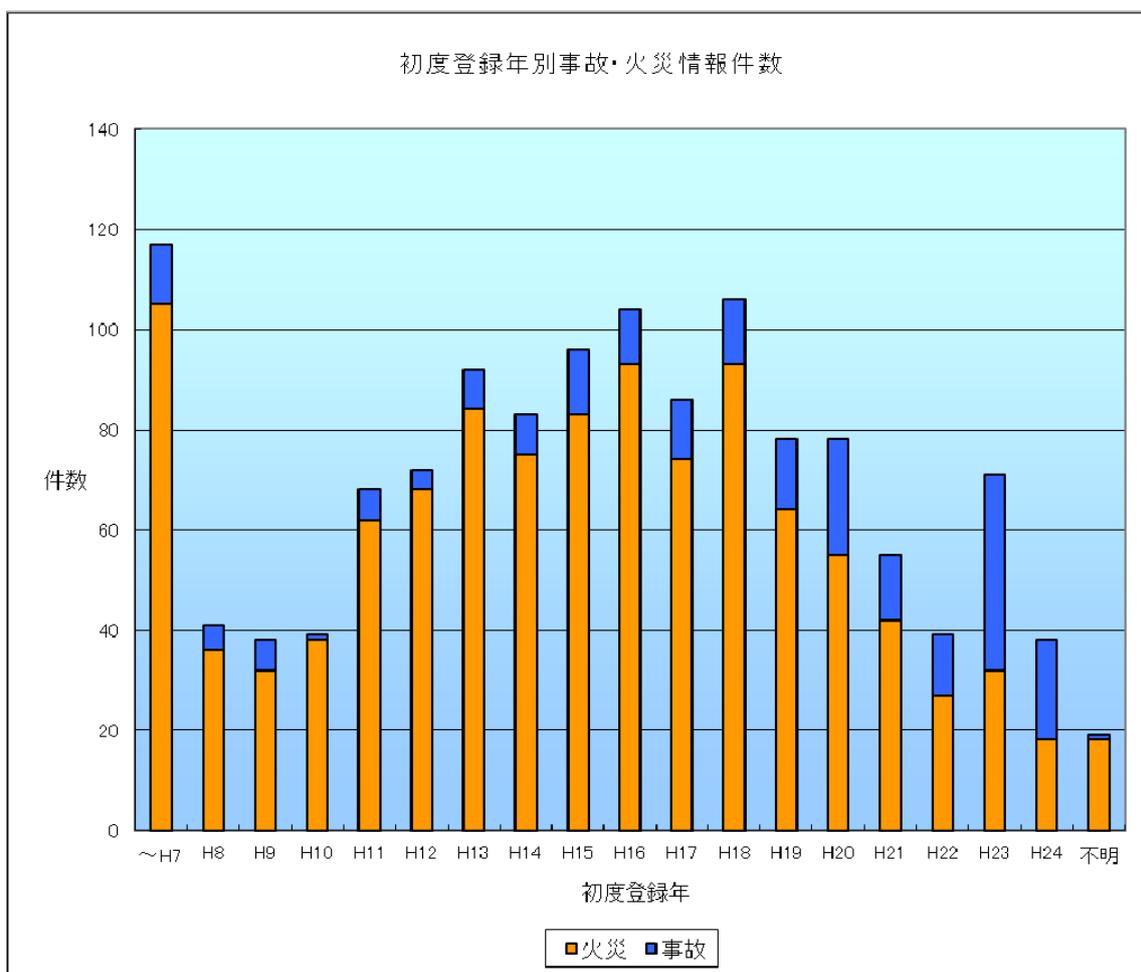


(件数)

年別 \ 事象別	事故	火災	合計
平成 24 年	221	1,099	1,320
平成 23 年	163	1,088	1,251

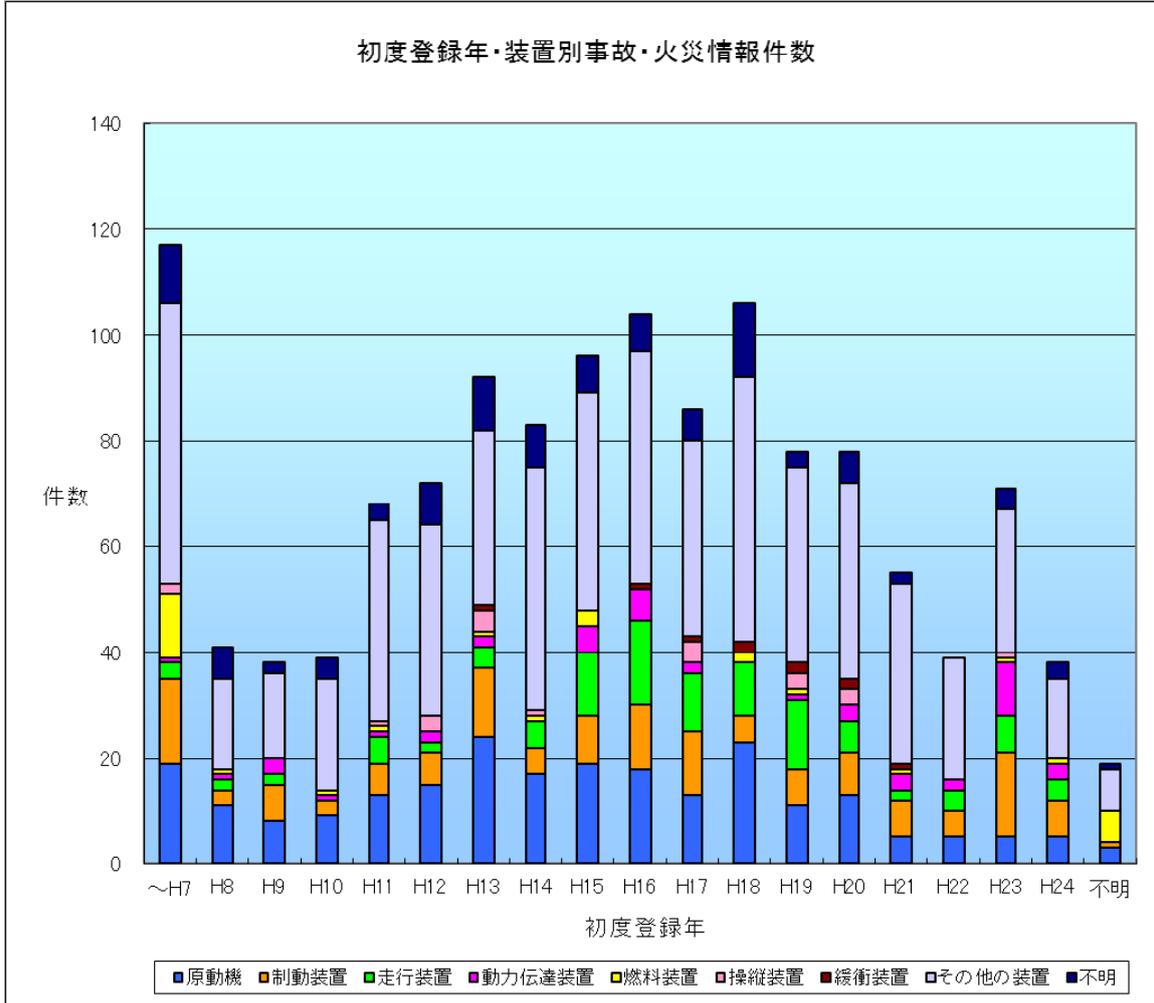
注; 四半期集計結果公表後、新たに報告された件数含む

2. 初度登録年別の事故・火災情報件数は、平成 16 年付近を中心に平成 13 年から平成 18 年まで 80 件以上と件数が多くなっている。また、平成 19 年以降については、事故・火災の件数に対する事故の割合が 20%以上となっている。次に、初度登録年別における装置別の事故・火災情報件数は、原動機については、平成 13 年が最も多く、平成 11 年から平成 20 年まで 10 件以上となっている。制動装置については、平成 23 年が最も多く、平成 21 年以降は原動機を抜いて件数が一番多くなっている。初度登録年別における原因別の事故・火災情報件数は、原因特定できていないものを除くと特殊な使用等が最も多く、特殊な使用等の割合は年数が経過するごとに高くなる傾向にある。



事象別	初度登録年別																			合計
	~H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	不明	
事故	12	5	6	1	6	4	8	8	13	11	12	13	14	23	13	12	39	20	1	221
火災	105	36	32	38	62	68	84	75	83	93	74	93	64	55	42	27	32	18	18	1,099
合計	117	41	38	39	68	72	92	83	96	104	86	106	78	78	55	39	71	38	19	1,320

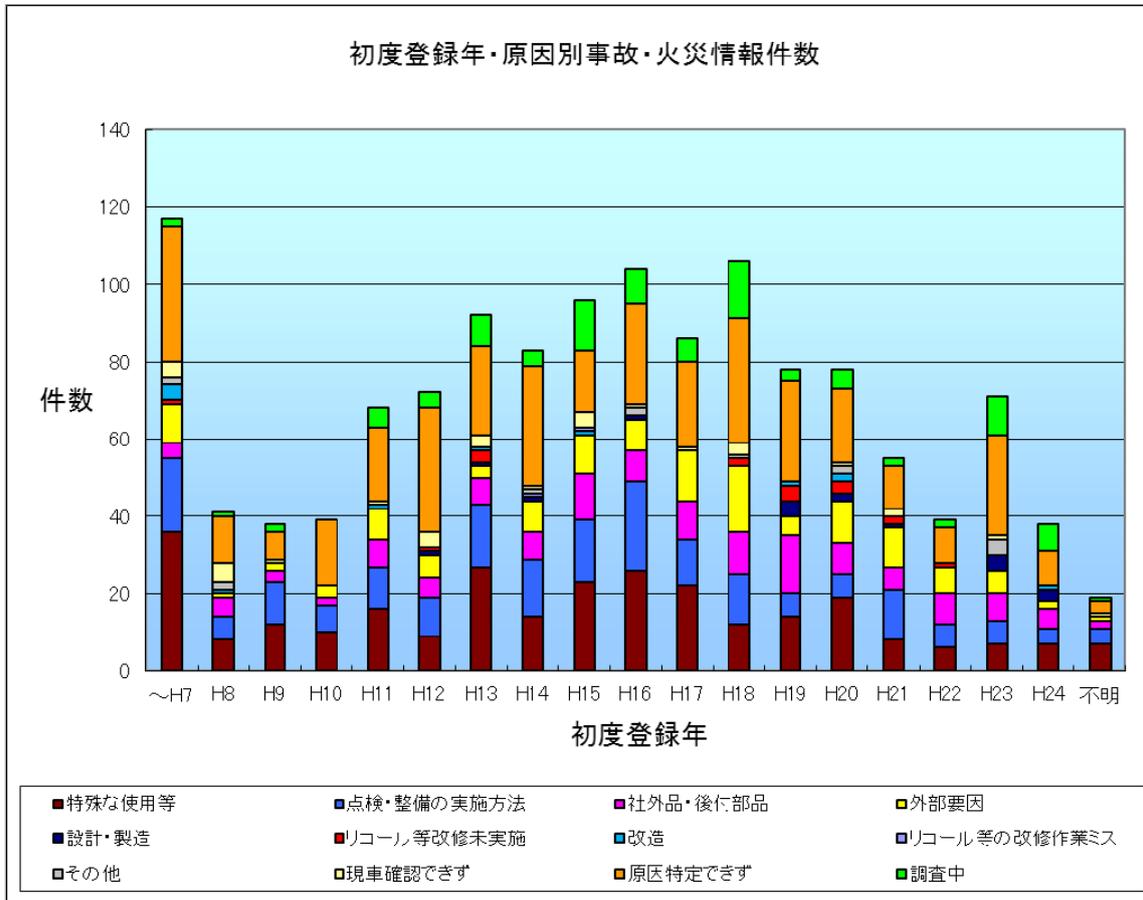
2-A. 初度登録年・装置別事故・火災情報件数



(件数)

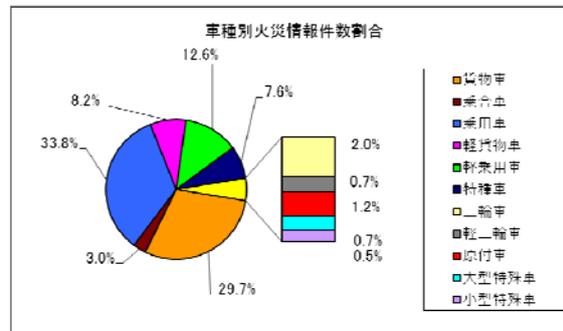
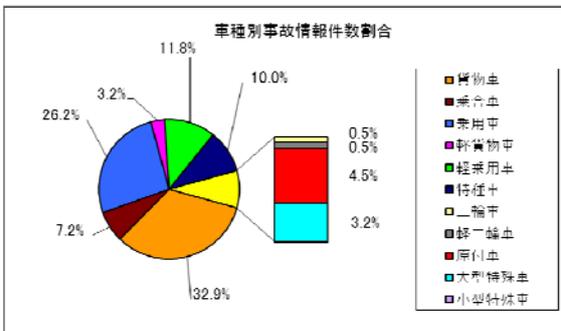
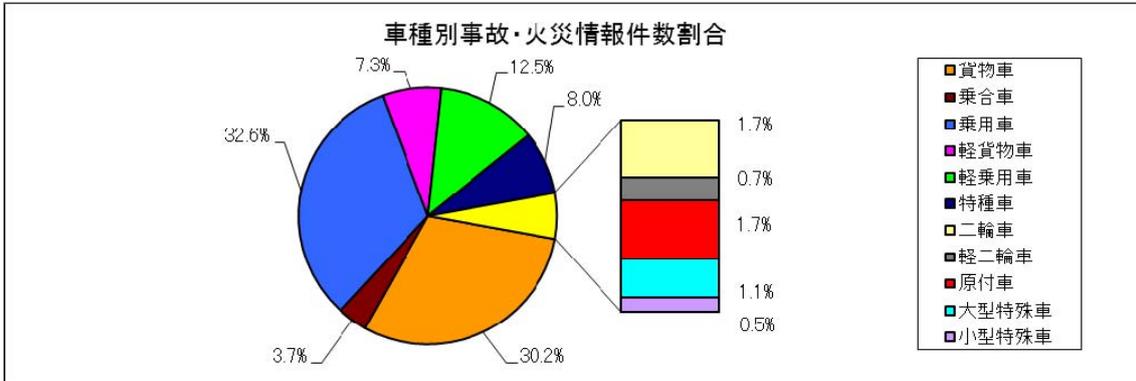
装置別	初度登録年別	~H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	不明	合計
原動機		19	11	8	9	13	15	24	17	19	18	13	23	11	13	5	5	5	5	3	236
制動装置		16	3	7	3	6	6	13	5	9	12	12	5	7	8	7	5	16	7	1	148
走行装置		3	2	2	0	5	2	4	5	12	16	11	10	13	6	2	4	7	4	0	108
動力伝達装置		1	1	3	1	1	2	2	0	5	6	2	0	1	3	3	2	10	3	0	46
燃料装置		12	1	0	1	1	0	1	1	3	0	0	2	1	0	1	0	1	1	6	32
操縦装置		2	0	0	0	1	3	4	1	0	0	4	0	3	3	0	0	1	0	0	22
緩衝装置		0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	2	2	1	0	0	0	0	10
その他の装置		53	17	16	21	38	36	33	46	41	44	37	50	37	37	34	23	27	15	8	613
不明		11	6	2	4	3	8	10	8	7	7	6	14	3	6	2	0	4	3	1	105
合計		117	41	38	39	68	72	92	83	96	104	86	106	78	78	55	39	71	38	19	1,320

2-B. 初度登録年・原因別事故・火災情報件数



原因別	初度登録年別																			(件数)	
	～H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	不明	合計	
特殊な使用等	36	8	12	10	16	9	27	14	23	26	22	12	14	19	8	6	7	7	7	283	
点検・整備の実施方法	19	6	11	7	11	10	16	15	16	23	12	13	6	6	13	6	6	4	4	204	
社外品・後付部品	4	5	3	2	7	5	7	7	12	8	10	11	15	8	6	8	7	5	2	132	
外部要因	10	1	2	3	8	6	3	8	10	8	13	17	5	11	10	7	6	2	1	131	
設計・製造	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	4	2	1	0	4	3	0	18	
リコール等改修未実施	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	2	4	3	2	1	0	0	0	17	
改造	4	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	1	0	12	
リコール等の改修作業ミス	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
その他	2	2	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	2	0	0	4	0	0	14	
現車確認できず	4	5	1	0	1	4	3	1	4	1	1	3	0	1	2	0	1	0	1	33	
原因特定できず	35	12	7	17	19	32	23	31	16	26	22	32	26	19	11	9	26	9	3	375	
調査中	2	1	2	0	5	4	8	4	13	9	6	15	3	5	2	2	10	7	1	99	
合計	117	41	38	39	68	72	92	83	96	104	86	106	78	78	55	39	71	38	19	1,320	

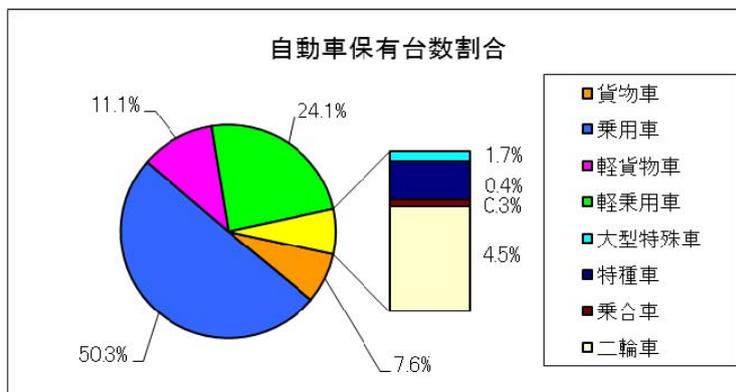
3. 車種別の事故・火災情報件数は、乗用車 429 件 (32.6%) が最も多く、次いで、貨物車 399 件 (30.2%)、軽乗用車 97 件 (12.5%) の順となっており、事象別(事故・火災)においても同様な傾向となっている。なお、貨物車は、自動車の保有台数の割合(7.6%)に対しての情報件数の割合(30.2%)が高い傾向にある。



(件数)

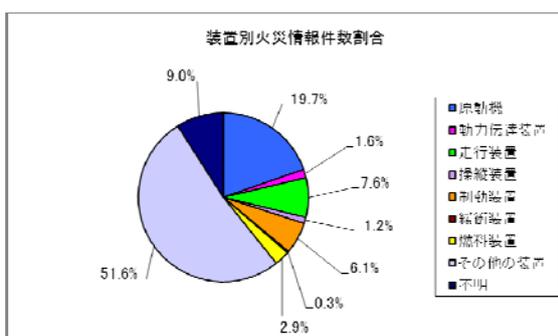
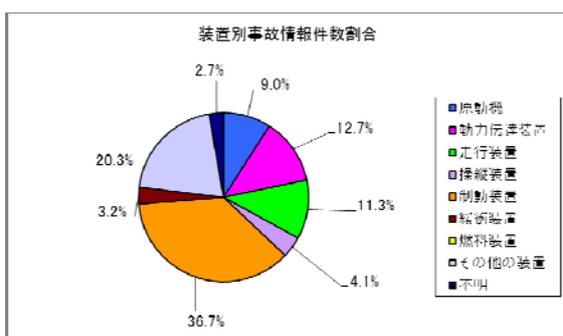
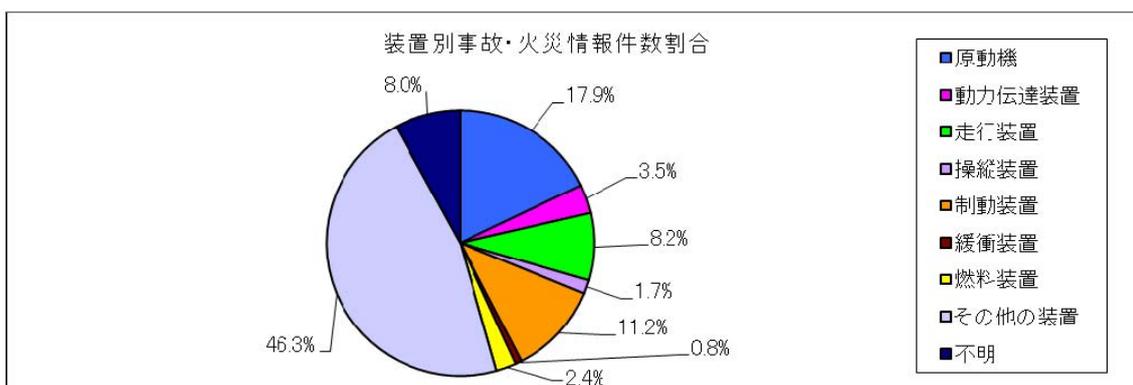
車種別 事象別	貨物車	乗合車	乗用車	軽貨物車	軽乗用車	二輪車	軽二輪車	原付車	大型 特殊車	小型 特殊車	特種車	合計
事故	73	16	58	7	26	1	1	10	7	0	22	221
火災	326	33	371	90	139	8	13	8	6	83	22	1,099
合計	399	49	429	97	165	9	14	18	13	83	44	1,320

(参考) 自動車保有台数



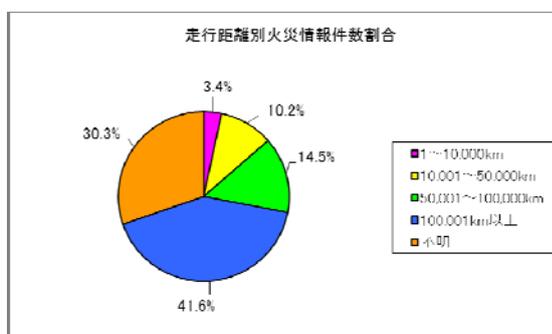
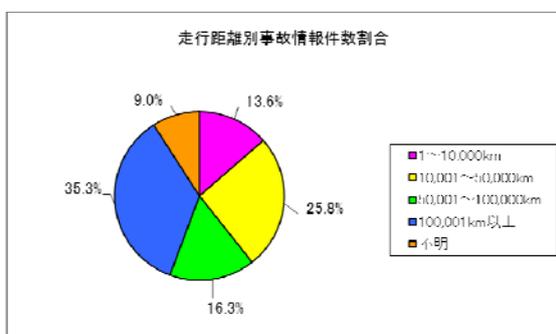
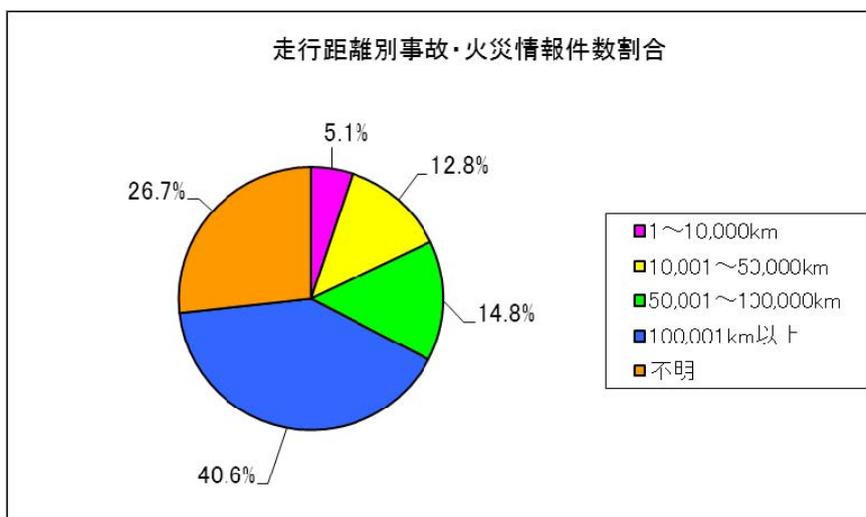
注：自動車保有台数は、平成24年12月末現在における(財)自動車検査登録情報協会の集計数字(小型特殊自動車及び原動機付自転車を除く。)より算出した。

4. 装置別の事故・火災情報件数は、原動機が 236 件(17.9%)で最も多く、次いで、制動装置が 148 件(11.2%)、走行装置が 108 件(8.2%)の順となっている。事象別(事故・火災)においては、事故情報件数は、制動装置が 81 件(36.7%)で最も多く、次いで、動力伝達装置が 28 件(12.7%)、走行装置が 25 件(11.3%)の順となっている。一方、火災情報件数は、原動機が 216 件(19.7%)で最も多く、次いで、走行装置が 83 件(7.6%)、制動装置が 67 件(6.1%)の順となっている。



		(件数)									
事象別	装置別	原動機	動力伝達装置	走行装置	操縦装置	制動装置	緩衝装置	燃料装置	その他の装置	不明	合計
事故		20	28	25	9	81	7	0	45	6	221
火災		216	18	83	13	67	3	32	568	99	1,099
合計		236	46	108	22	148	10	32	613	105	1,320

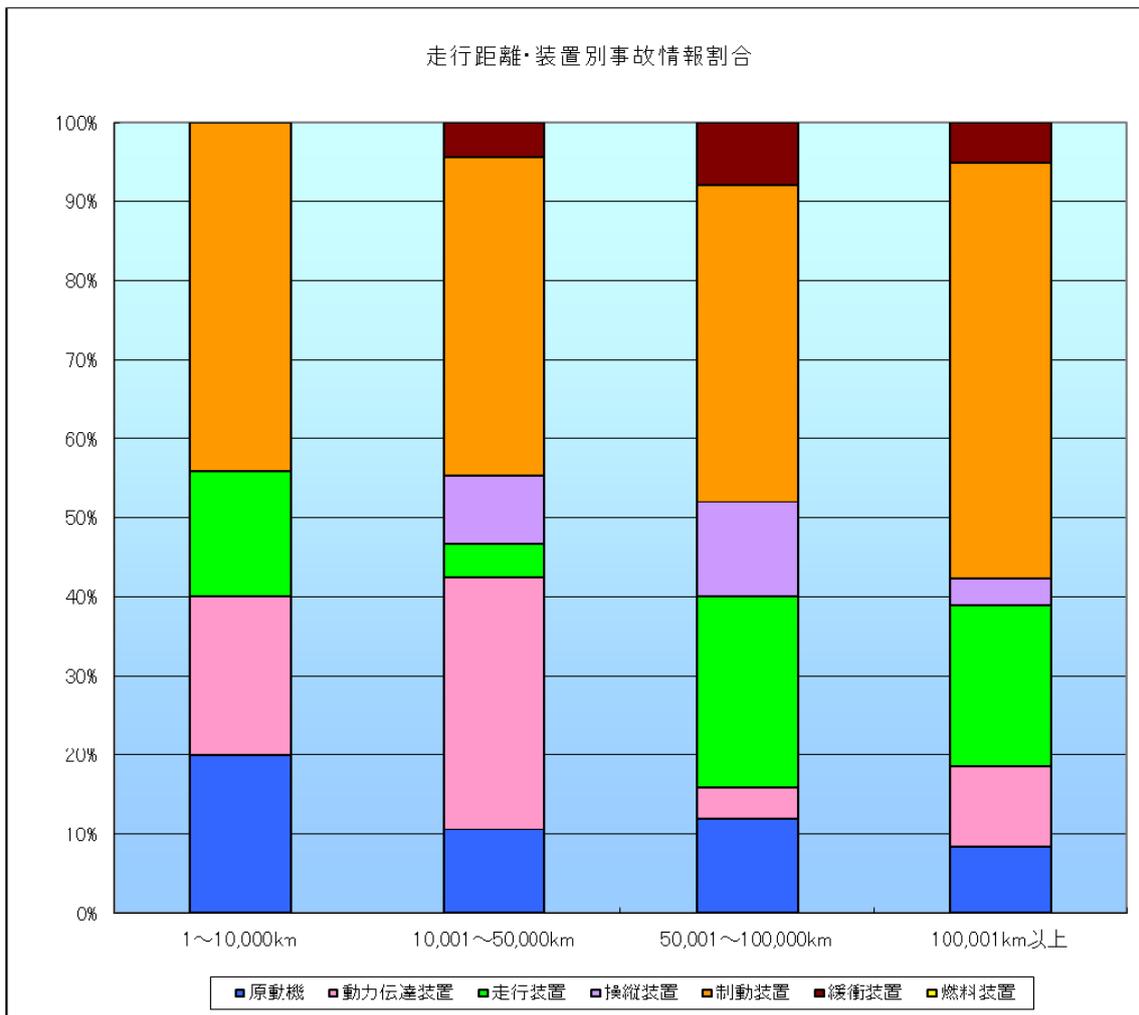
5. 走行距離別の事故・火災情報件数は、走行距離「10万 km 超」が 536 件(40.6%)と最も多く、次いで、「5万 km 超-10万 km 以下」が 195 件(14.8%)、「1万 km 超-5万 km 以下」が 169 件(12.8%)の順となっており、走行距離が多くなるに従って割合が高くなっている。事象別(事故・火災)においては、火災情報件数はほぼ同様の割合である一方、事故情報件数割合は走行距離 5万 km 以下で 39.4%を占めており、比較的早期から事故が発生している。また、走行距離毎の装置別の件数について、事故情報割合では全距離とも制動装置の割合が多い。一方、火災情報件数割合では、全距離とも原動機の割合が多い。また、比較的短い走行距離においては燃料装置の割合が多く、長い距離では走行装置、制動装置の割合が多くなっている。



(件数)

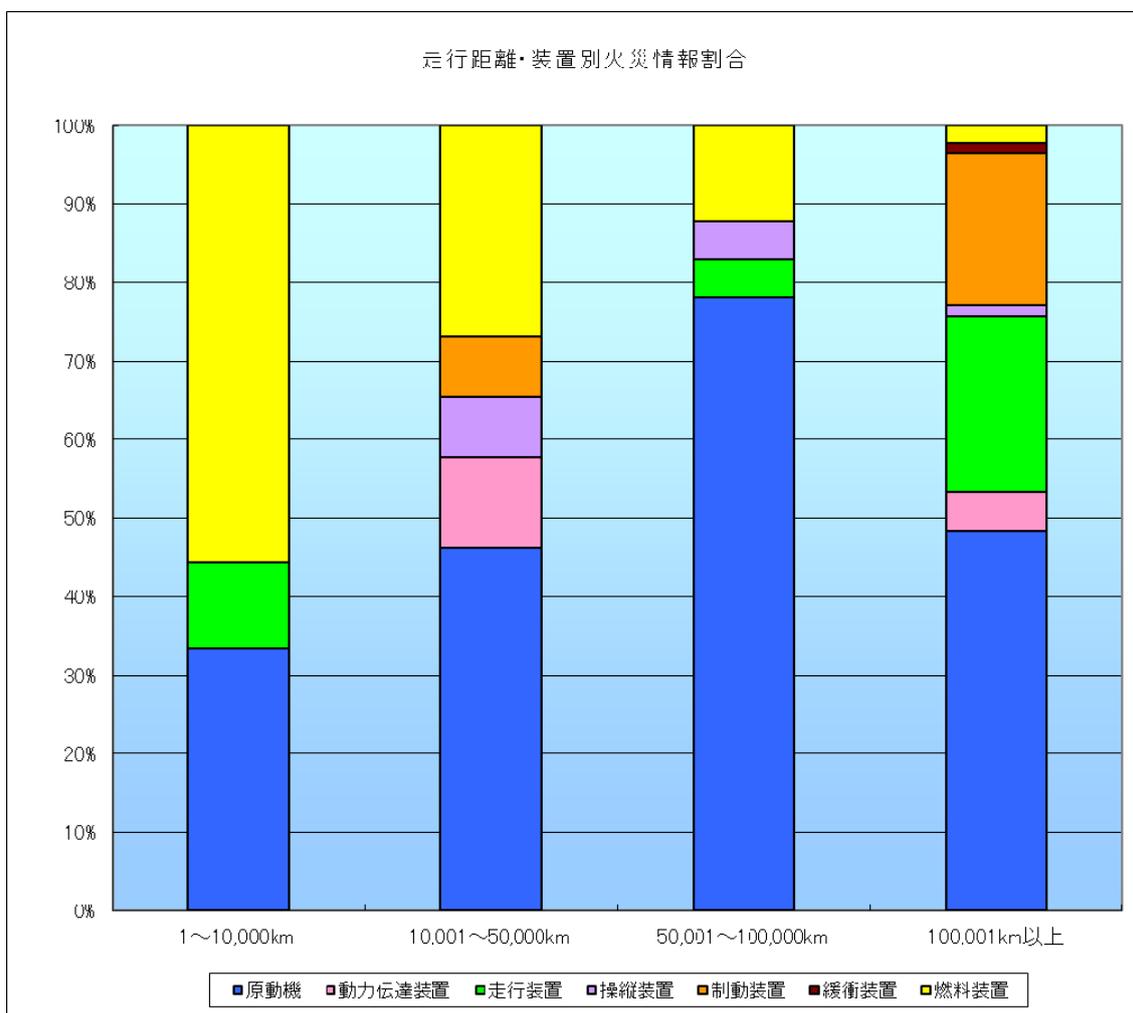
事象別	走行距離別	1~10,000km	10,001~50,000km	50,001~100,000km	100,001km以上	不明	合計
事故		30	57	36	78	20	221
火災		37	112	159	458	333	1,099
合計		67	169	195	536	353	1,320

5-A. 走行距離・装置別事故情報件数



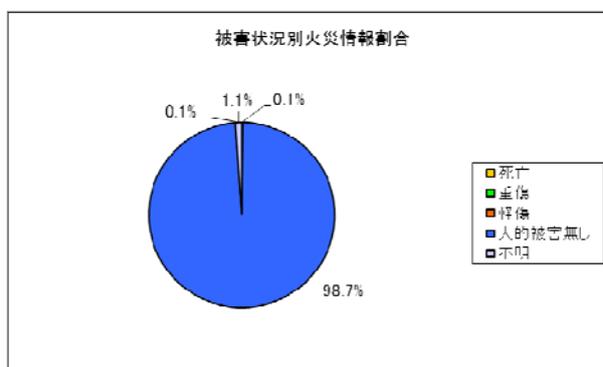
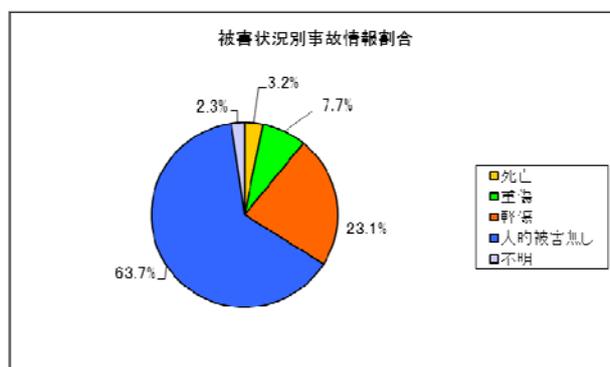
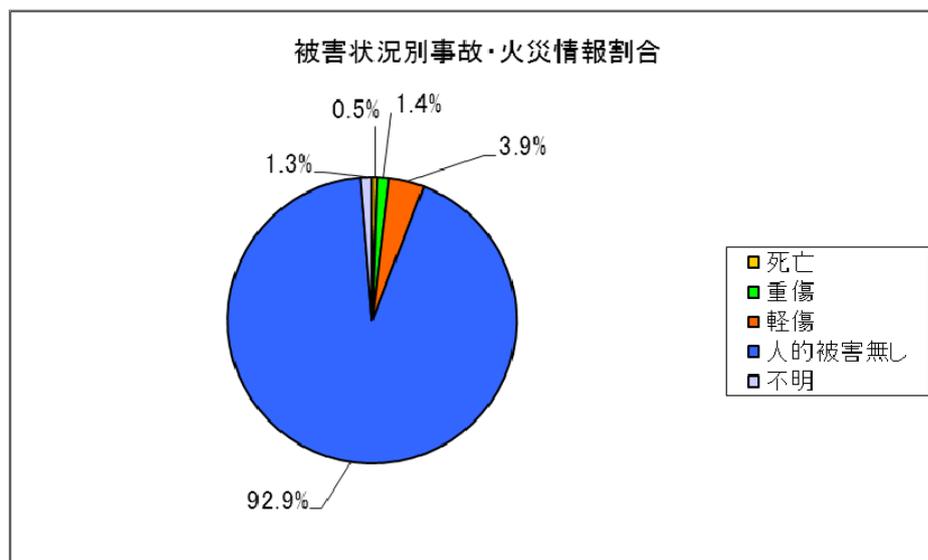
走行距離別 装置別	1~10,000km		10,001~50,000km		50,001~100,000km		100,001km以上	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
原動機	5	20.0%	5	10.6%	3	12.0%	5	8.5%
動力伝達装置	5	20.0%	15	31.9%	1	4.0%	6	10.2%
走行装置	4	16.0%	2	4.3%	6	24.0%	12	20.3%
操縦装置	0	0.0%	4	8.5%	3	12.0%	2	3.4%
制動装置	11	44.0%	19	40.4%	10	40.0%	31	52.5%
緩衝装置	0	0.0%	2	4.3%	2	8.0%	3	5.1%
燃料装置	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	25	100.0%	47	100.0%	25	100.0%	59	100.0%

5-B. 走行距離・装置別火災情報件数



走行距離別 装置別	1~10,000km		10,001~50,000km		50,001~100,000km		100,001km 以上	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
原動機	3	33.3%	12	46.2%	32	78.0%	110	48.5%
動力伝達装置	0	0.0%	3	11.5%	0	0.0%	11	4.8%
走行装置	1	11.1%	0	0.0%	2	4.9%	51	22.5%
操縦装置	0	0.0%	2	7.7%	2	4.9%	3	1.3%
制動装置	0	0.0%	2	7.7%	0	0.0%	44	19.4%
緩衝装置	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.3%
燃料装置	5	55.6%	7	26.9%	5	12.2%	5	2.2%
合計	9	100.0%	26	100.0%	41	100.0%	227	100.0%

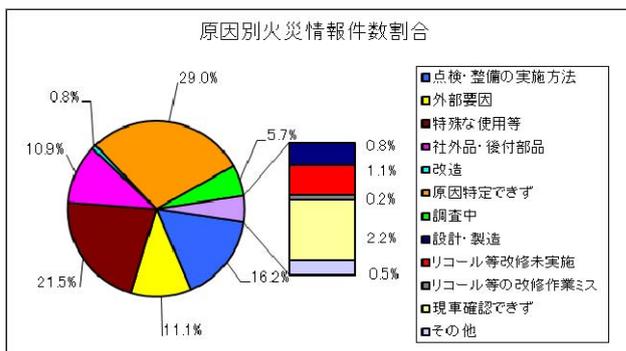
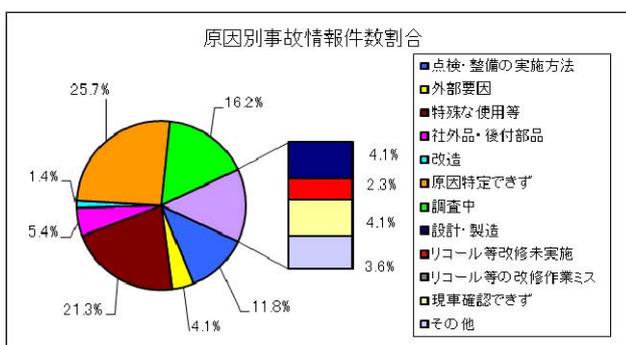
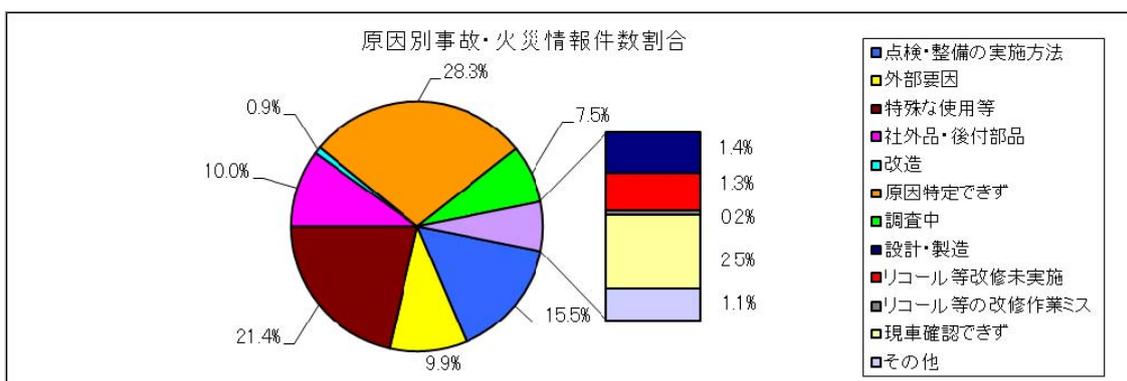
6. 被害状況別の事故・火災情報件数は、人的被害無しが1,226件(92.9%)と最も多く、次いで、軽傷が52件(3.9%)、重傷18件(1.4%)の順となっている。事象別(事故・火災)における人的被害無しの割合は、火災が98.7%に対し事故が63.7%となっており、事故の際における負傷者の割合が高くなっている。



(件数)

被害状況別 事象別	人的被害 無し	軽傷	重傷	死亡	不明	合計
事故	141	51	17	7	5	221
火災	1,085	1	1	0	12	1,099
合計	1,226	52	18	7	17	1,320

7. 原因別の事故・火災情報件数は、原因特定ができないものを除くと、特殊な使用等が 283 件 (21.4%)と最も多く、次いで、点検・整備の実施方法に起因するものが 204 件(15.5%)、社外品・後付部品の装着によるものが 132 件(10.0%)の順となっている。特殊な使用等、社外品・後付部品の装着、改造といったユーザーの使用等に係わるものの合計は 427 件(32.3%)となっており、原因特定ができないもの及び調査中のものを除くと約半数を占めている。事象別(事故・火災)でみると、火災については、焼損等により原因特定ができない場合が多いほか、社外品・後付部品や外部要因に起因する割合が事故に比べて高くなっている。



		(件数)		
		事故	火災	合計
原因別	事象別			
特殊な使用等		47	236	283
点検・整備の実施方法		26	178	204
社外品・後付部品		12	120	132
外部要因		9	122	131
設計・製造		9	9	18
リコール等改修未実施		5	12	17
改造		3	9	12
リコール等の改修作業ミス		0	2	2
その他		8	6	14
現車確認できず		9	24	33
原因特定できず		57	318	375
調査中		36	63	99
合計		221	1,099	1,320